5. 電通共済加入促進活動の取り組み

６月～８月で取り組みました。

6. 「ありがとう」施策の実施

今年度は、古希１０７名、喜寿50名、米寿28名の会員にギフト券が贈られました。

7. 選挙の取り組み

７月に行われた参議院選挙において、組織内「石橋みちひろ」候補が２期目の当選、岐阜県選挙区の推薦候補「小見山よしはる」が敗れる残念な結果となりました。

8. 研修会の実施、法律相談活動、確定申告相談活動

(1)総会に引き続き「３Ｂ体操」を実施しました。

(2)法律相談活動は11件で顧問弁護士を紹介しました。

(3)確定申告相談活動では21名の会員に対応しました。

9. 岐阜県退職者連合会との連携

総会、生涯学習セミナー、メーデー等に岐阜、西濃、中濃地区協議会を中心に参加し連携を深めました。

10. 機関紙活動

機関紙「友情」を年４回発行し、ホットな話題、サークルやボランティア団体の活動を中心に掲載しました。

各地区総会のご案内

地区別	開催日	曜日	開催時刻	場　　所
岐阜	10月17日	月	午前10時30分から	ホテルパーク
西濃	10月30日	日	午前10時30分から	北地区センター
中濃	10月22日	土	午前11時から	緑風荘
東濃	10月21日	金	午前11時から	鬼岩・湯元館
飛騨	10月21日	金	午前10時30分から	ひだ地場産ビル

２０１６年度活動方針《案》

1. 組織強化の取り組み

(1)対象者の組織化

(2)ＮＴＴ労組との連携強化

(3)事務局体制

2. 親睦と交流を深める取り組み

(1)第39回バス旅行を計画、実施します。

(2)第16回グラウンドゴルフ大会を開催します。

(3)第21回カラオケ交流会を開催します。

(4)各地区協議会において、各種親睦行事を開催します。

3. 福祉向上を目指す取り組み

支部協独自施策、傘寿のお祝い、本人死亡、配偶者死亡、病気・寝たきり等の慶弔、お見舞い訪問を継続します。

4. 各種サークル活動・ボランティア活動の支援

サークル及びボランティア団体の活動状況に応じた経済的支援、機関紙「友情」での活動状況等を紹介し、新たな参加者の募集等を支援します。

5. 電通共済加入促進活動の取り組み

７月から９月にかけての電通共済加入促進運動に取り組みます。

6. 「ありがとう」施策の定着

施策が実施されてから６年が経過、好評、順調に推移している「ありがとう」施策の更なる定着に努めます。

7. 選挙の取り組み、研修会の実施、法律相談活動、確定申告相談活動

前年度同様、積極的に取り組みます。

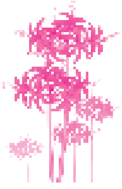
8. 岐阜県退職者連合会との連携

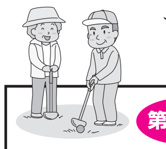
高齢者の福祉充実に向けた取り組みに積極的に参加します。

9. 機関紙活動

(1)機関紙「友情」年４回の発行を継続することとします。

(2)記事投稿者への図書券進呈を継続することとします。





第16回

グラウンドゴルフ県大会参加者募集

グラウンドゴルフ岐阜県大会を次により開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。

1.日　時　11月8日(火)
午前10時から
(雨天の時は11月9日)
2.場　所　本巣市上真桑
みどり公園グランド
3.会　費　1,000円
4.申　込　10月21日(金)までに(岐阜グラウンドゴルフ同好会・村瀬秀志☎058-323-1432)又は支部協(☎058-265-4041波多野＆小野)まで連絡願います。

ボランティアサークル紹介

第100回記念例会を開催

NTT－OB岐阜カラオケ同好会

●本会は「全電通退職者の会岐阜ブロックカラオケ同好会」として平成元年３月５日会員34名でスタートしました。例会は年四回、歌は何でもありの自由。ステージ付のカラオケ店で開催しています。会長は三代目の佐藤嘉洋さん　継続の秘訣はあらゆる機会をとらえての会員の拡大。結成以来の会員数を確保しています。

今回は１００回目の記念開催　岐阜駅前カラオケ店で４月26日にＮＴＴ退職者の会岐阜県支部武田康郎会長を招いての開催。参加30名が自慢の喉で持ち歌を披露六〇曲を歌い上げ大いに盛り上がりました。

創立以来の会員は井上志げ子さんと佐藤一美さん　今も張りのある声で新曲に挑戦し会をリードしています。なお、両会員に武田康郎会長から表彰状が贈られました。

（記／藤田　修）

NTT－OB健康太極拳愛好会＜鶴の会＞（西濃）

●本会は、２００５年10月にＮＴＴ－ＯＢサロンに発足し、現在は毎週木曜日10時から２時間、青年の家で練習しています。

会員数はＯＢ６名を含めて20名で、コミュニケーションよく習っています。

場名時健康太極拳のカリキュラムに沿って、全身に気を巡らして深長呼吸を行い、心を整え、篠笛の優雅な調べに合せて、二十四式の動きで筋肉・関節を緩めゆったりと演舞します。

高齢化時代に入り「自分の健康は自分で守る」「最後まで自分の足で歩く」「継続は力なり」と心に決め、心も身体も鍛えられて健康で暮らせるよう練習しています。

（記／北村　美恵子）

NTT－OBたわら会（中濃）

●本会は、発足以来今年で20年目を迎えました。

現在の会員は、男性16名、女性15名の合計31名で、美濃市内の社会福祉貢献を目的に活動を行っています。

主な活動は、特別養護老人ホーム「陽光園」での車椅子の清掃を月１回、園内の草刈りを年１回男性グループで実施。女性グループは、入浴介護や入所者の話し相手になる傾聴ボランティア活動を、月２回実施しています。

また、地域活動支援センター「みのりの家」では、毎月１回の絵手紙の指導と庭木の剪定を要請のある都度実施しています。

毎年10月には、美濃市の無料バスを利用して日帰りの研修旅行を行い、知識の習得と会員相互の親睦を深めています。昨年は、「味の素の冷凍食品工場」を見学しました。

最近会員の高齢化と女性の新規入会者が少なく、活動が厳しくなりますが、老体に鞭打って頑張って行きます。

（記／島田　昭彦）

語れ、スマホから眼をはなせ

先日、広島でのオバマ大統領の演説は、原子核の恐怖を背景とした力の対決をやめ、外交（話し合い）を大切にする政治へ、理念の転換を訴えたものとして、注目を浴びました。

「始めに言葉あり」とは聖書の最初の一句として、世界的な名句とされていますが、特に最近、人々は言葉を失い、そして互いのキズナのない砂漠のような社会になってきたとの嘆きが強くなり、まるでオイルの切れたエンジンのような人間関係を連想します。

その元凶の一つは、スマホの普及です。車内でも、歩行中でも、大人も子供も、すべて下だけを向いた生活になっています。

進化した現代社会では、何事も、正解は一つではありません。お互いの違いを認め合うこと、それが人間社会の暖かさと言えるのでしょう。

スマホから眼を離し、前を向きましょう。語り合いましょう。きっとそこに、スマホで見る自分の足元にはない、人間の豊かさが見えてくるはずです。　**神谷 治男**（投稿）

賀寿おめでとうございます

（平成28年６月～９月）（敬称略）

米寿（88歳）

【岐阜】村瀬 幸子　高安 大
後藤 幸夫　松尾 馨
【中濃】後藤 清六　平林 繁成
牧嶋 仁
【東濃】大澤 昭三

傘寿（80歳）

【岐阜】浅野 幸子　名波 瑜美
佐藤 栄一　木村 眞策
神谷 賢治　岩佐 透
【西濃】谷 幹夫
【中濃】安田 英章　木村 豊
前田 隆　水野 一也
【東濃】桜井 郁恵　中垣 史朗
平野 まこと　嶋崎 道子
小境 和久
【飛騨】長瀬 鈴子

喜寿（77歳）

【岐阜】栗本 正司　古川 修武
山田 悦子　小川 孝男
古田 満　河合 敏枝
中舎 喜久造
【西濃】矢橋 郁子　山田 紀美子
岩田 良子　杉山 妙子
谷口 武雄
【中濃】加藤 秀一　梅田 友子
【東濃】市脇 富美子　上田 京子
河野 清臣　前田 富美子
【飛騨】菅野 若子　鍛治 満正
石越 千鶴子　稲垣 良子

古希（70歳）

【岐阜】加藤 義治　佐藤 通晃
岡 久米子　川島 通宏
浅見 孝子　松井 照男
棚橋 収　兼松 利光
吉田 益昭　後藤 昌宏
末次 幸吉　矢島 一雄
岡本 忠郎　上ケ平 修
石田 文子　高島 義夫
所 愿　安藤 陽子
【西濃】河出 洋子　森 富男
衣斐 則臣　久保田 和典
杉山 日出子　松原 正人
【中濃】高井 治　日下部 文夫
小田 豊美　村井 重良
山口 豊彦　纐纈 昌則
【東濃】吉村 輝雄　松原 信幸
西尾 芳一　土屋 繁高
原 百合子
【飛騨】神戸 富男　細江 硯夫
新名 敏泰　堅野 賢二

会員動静（敬称略）

新入会員ご紹介

【東濃】漆平 久司　水野 省一
【飛騨】今井 健一

訃報

【岐阜】武藤 萬丈　篠田 和男
吉田 博　茶木 良太郎
山田 治雄　伏屋 義治
林 博司
【西濃】山本 正男　柳澤 尚典
西脇 朝秋
【中濃】古川 利一　早川 タツミ
【東濃】千村 芳弘　石田 さかゑ
【飛騨】中田 清